



しみず まさじ
清水 正治 氏

生年月日 昭和 4 年 1 月 1 日生

住 所 田辺市下万呂

昭和 34 年 (1959 年) 4 月に田辺市人権擁護連盟理事に就任して以来、半世紀近くにわたり同連盟の理事、常任理事、副理事長、理事長等の要職を歴任、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題、差別問題の解決に奔走し、市民の人権意識の高揚と同連盟の発展に多大の貢献をする。

一方、万呂公民館長に就任した昭和 47 年 (1972 年) 頃から公民館活動の一つとして、昔の暮らしの道具や子どもたちの遊び道具など古いものを集めて展示し、併せて地域の高齢者から当時の様子を聞くという「ふるさとの歴史展」の取組を続ける。この展示が小・中学校の先生方の目に止まり、社会科教育の一環として多くの子どもたちがこの公民館の展示を見学を訪れ、それに合わせて一般の人々からも戦時中の資料や昔の暮らしに関する様々な資料が寄せられるようになる。

こうした資料の活用方法を模索する中で、平成 4 年 (1992 年) に自宅の納屋 3 棟を資料室に改造するに至り、暮らしの中の民具や戦前・戦中の様々な資料を常設展示する「つどいの家・昔の暮らし資料室」を開設、学校の授業の中で訪れる子どもたちをはじめ、広く一般にも公開し、当時の生活の様子を人々に語り伝える活動を続けている。この資料室は、①戦前戦後の暮らしの資料室、②戦争と暮らしの資料室、③暮らしと人権の資料室、④熊野古道と郷土の資料室の 4 つのコーナーに分けられており、その中には江戸時代末期から明治、大正、昭和の時代にかけて庶民の日常生活で使われた道具や設備、当時の学校で使われた教科書や学用品、戦前・戦中と人権確立を目指した民衆運動の資料や、同和問題、女性問題、障害者問題に関する資料など、長年にわたって収集した膨大な数の資料を展示・収蔵している。

この「つどいの家・昔の暮らし資料室」には、平和の学習や昔の暮らしの学習で訪れる児童・生徒の他、各地の婦人会や高齢者学級など多くの人々が見学を訪れ、また、展示されている数々の資料は、平和を願う事業に取り組んでいる機関や団体をはじめ、市町村の教育委員会や公民館等が実施する「平和学習展」や「人権学習展」、「郷土のあゆみ展」等に貸し出すなど、当時の資料に直接触れることを通して現在の暮らしを見直し、平和の尊さや人権の大切さを再認識するためのきっかけを広く人々に提供している。

第 37 回 (平成 18 年)

(略 歴)

昭和 18 年 (1943 年) 3 月	万呂国民学校高等科卒業
昭和 23 年 (1948 年) 3 月	天理教校専修科 (2 年制) 卒業
昭和 34 年 (1959 年) 4 月	株式会社中央新聞社勤務
昭和 35 年 (1960 年) 4 月	有限会社紀州日報社勤務
昭和 34 年 (1959 年) 4 月	田辺市人権擁護連盟理事
昭和 45 年 (1970 年) 4 月	田辺市人権擁護連盟常任理事
昭和 63 年 (1988 年) 4 月	田辺市人権擁護連盟副理事長
平成 4 年 (1992 年) 4 月	田辺市人権擁護連盟理事長
平成 8 年 (1996 年) 4 月	田辺市人権擁護連盟顧問
昭和 37 年 (1962 年) 4 月	田辺市公明選挙推進協議会委員
昭和 39 年 (1964 年) 4 月	田辺市明るく正しい選挙推進協議会委員
昭和 47 年 (1972 年) 4 月	田辺市万呂公民館長
昭和 50 年 (1975 年) 5 月	田辺市明るい選挙推進協議会委員

(受賞歴)

昭和 60 年 (1985 年) 11 月	自治大臣感謝状 (国民参政権 95 周年記念他)
平成 元年 (1989 年) 11 月	自治大臣表彰 (選挙制度 100 周年記念)
平成 18 年 (2006 年) 5 月	藍綬褒章 (選挙関係事務功績)